

新しいマルチメディアDAISY・EPUB3 プレイヤー



ChattyBooks

説明書

NPO法人 サイエンス・アクセシビリティ・ネット

2024/5/20

～ 目次 ～

1. 概要.....	2
1. ChattyBooks と ChattyBook	2
2. Chattybooksならではの ニーズに応じたカスタマイズ機能	2
3. 倍速音声を生成.....	2
2. 動作環境・インストール	3
1. ChattyBooksのプログラムの入手とインストール.....	3
2. ChattyBooks の動作環境	5
3. 本棚の操作.....	6
1. メイン画面（本棚）の表示	6
2. 本棚にコンテンツを追加する	7
4. 書籍を読む.....	8
1. 書籍を開く設定.....	8
5. ブラウザ、ブラウザアプリで読む.....	9
1. ブラウザ、ブラウザアプリで書籍を開く	9
2. ブラウザ、ブラウザアプリで書籍を読む.....	9
6. ChattyBooks で読む	12
1. ChattyBooksで書籍を開く	12
2. ChattyBooksで書籍を読む	12

1. 概要

ChattyBooks(チャティ・ブックス)は、DAISY2.02と、EPUB3(MediaOverlay)(*) のコンテンツを再生することができるDAISYプレイヤーです。

(*) EPUB3については、メディアオーバーレイによる音声付きのEPUB3のみを対象としています。音声のないテキストEPUBは対象に含まれていませんのでご注意ください。

1. ChattyBooks と ChattyBook

ChattyBooksは、マルチメディアDAISY2.02やEPUB3のコンテンツを、ChattyBookという音声付きHTMLファイルに変換してブラウザで閲覧するソフトです。

マルチメディアDAISY 2.02やEPUB3のコンテンツを、メニューの「ファイル」「追加」で選択、或いはドラッグ・ドロップやコピー・ペーストなどの操作で、ChattyBooksのメイン画面（本棚）に入れると、ChattyBook形式で格納されます。

通常のDAISYプレイヤーと同様に、読んでいるところをハイライトで表示しながら、読み上げが行われます。配色の変更、リフロー型の拡大表示、読みの速度調節などの機能があり、ランダムアクセスの読みも可能です。また、ChattyBook形式のコンテンツは他のパソコンやAndroidのTablet、iPad等にコピーして他のブラウザで閲覧することも出来ます。

ブラウザの印刷機能を使って、印刷も可能です。

2. Chattybooksならではの ニーズに応じたカスタマイズ機能

通常のマルチメディアDAISYプレイヤーにはない、「学年のレベルに応じたルビ表示切り替え」、「自由な表示色の設定」など、ユーザーのニーズに合わせてカスタマイズできます。

3. 倍速音声を生成

ワンクリック（タップ）で、倍速音声にすることができるように、倍速音声を生成する機能があります。

2. 動作環境・インストール

1. ChattyBooksのプログラムの入手とインストール

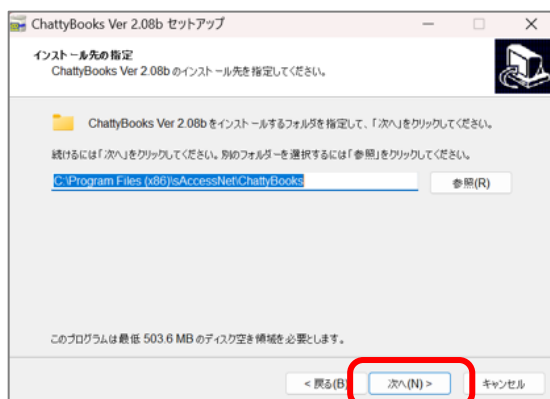
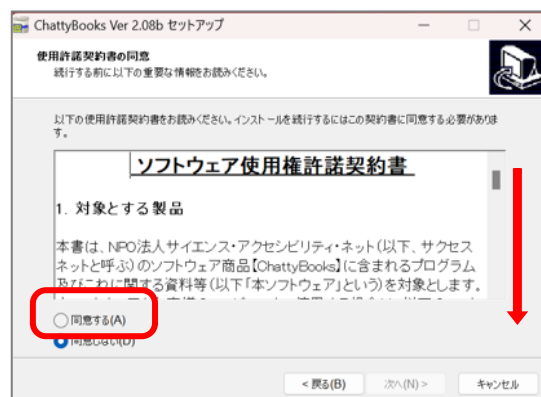
ChattyBooksはサクセスネットのWebサイトからダウンロードしてPCにインストールすることができます。

●動作環境

- ・ Microsoft Windows 10 (64bit)がインストールされたPC

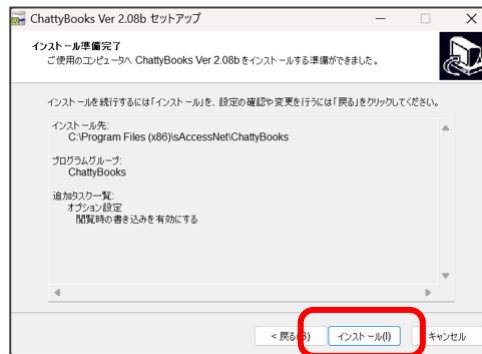
●手順

- ① ブラウザで下記のサイトから最新版のChattyBooksをダウンロードして下さい。
<http://www.sciaccess.net/jp/ChattyBooks/>
- ② ダウンロードしたzipファイルを解凍し、「ChattyBooksSetup_000.exe」というファイルを実行します。(000の部分はバージョン番号により異なります。)
- ③ 以下の表示は、セットアップの一例です。(OSなどにより表示のデザインは異なります)

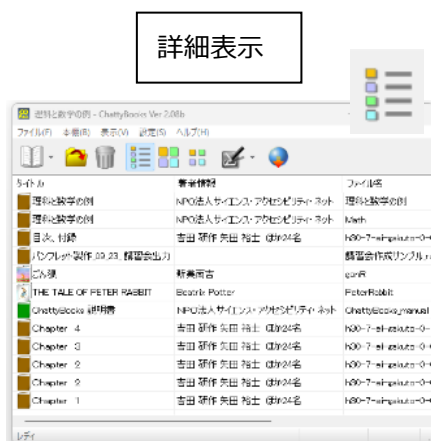




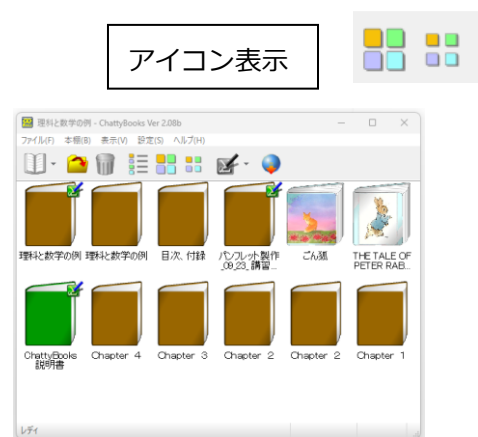
- ④ 追加タスクについては、タスクが必要になった時に、後から[設定]メニューで追加することができますので、チェックをはずしておくことをおすすめします（チェック分のファイルが余分にできるだけになってしまいます）



- ⑤ インストールが完了すると、デスクトップに右記のようなアイコンが作成されます。アイコンをダブルクリックすると、ChattyBooksのメイン画面が表示されます。



または



2. ChattyBooks の動作環境

DAISY2.02やEPUB3のコンテンツをChattyBooksのメイン画面（本棚）に入れると、ChattyBookという形式のファイルに変換されます。

これは、HTML5とJavascriptで記述されたAudioHTMLです。

ChattyBooks（ビューワ）で開く以外にも、MicrosoftEdge、MicrosoftEdgeアプリモード、Google Chrome、Google Chromeアプリモード、Firefoxのいずれかで開くことが、手軽にできます。[設定]メニュー、[開く方法を選択] に表示されますので、選択してください。ここで選んでおけば、ダブルクリックで、自動的に表示されます。尚、インストールされていないブラウザは、表示されません。

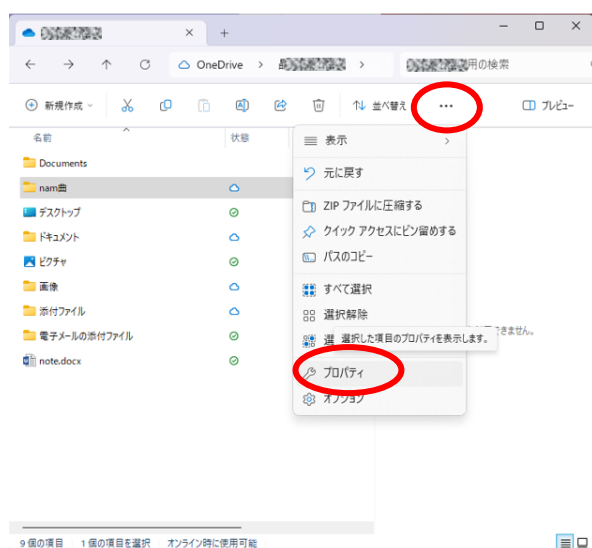
ChattyBookは、ユーザのドキュメントフォルダ内の "My ChattyBooks"フォルダ

(通常はC:¥Users¥[ユーザ名]¥Documents¥My ChattyBooks)

に格納されています。

【注意】

ドキュメント保存先として、OneDriveなどのクラウド上のドライブに自動で保存する設定になっている場合、ChattyBooksのコンテンツを正しく再生できない場合があります。

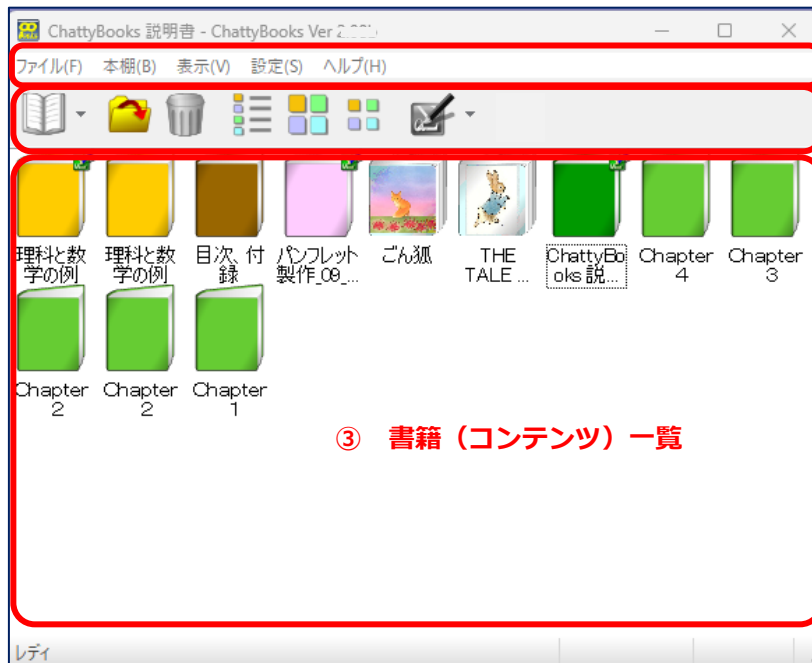


[本棚]メニューの[本棚フォルダを開く]、で表示されたパスに、OneDrive が含まれている場合、ファイルエクスプローラのツールの[プロパティ] から、[共有]で、OneDriveの共有を解除すると、正しい場所になります。ただし、これ以降のダウンロードなどの操作の際に、OneDriveに保存されなくなりますので、注意してください。

iPadの場合は、ChattyBook形式のフォルダ内のindexファイルを選択すると、自動的にSafariで開きます。

3. 本棚の操作

1. メイン画面（本棚）の表示

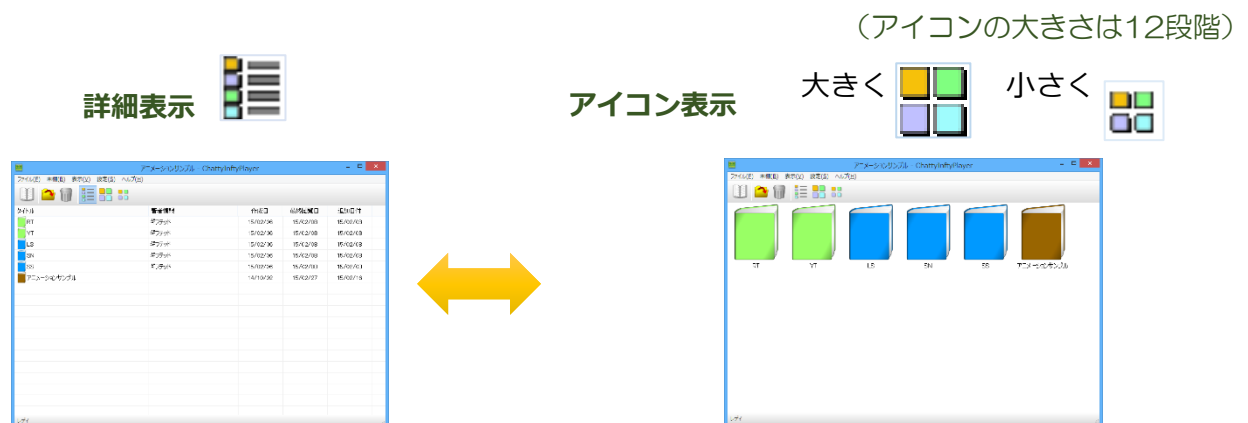


←① メニューバー

←② ツールバー

③ 書籍（コンテンツ）一覧

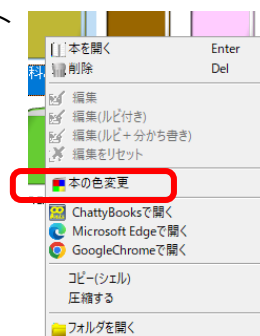
① 書籍（コンテンツ）一覧は、「詳細表示」か、「アイコン表示」かを選ぶことができます。



② それぞれのアイコン（書籍）の色は、右クリックのショートカットメニューの「本の色変更」で、変更することができます。

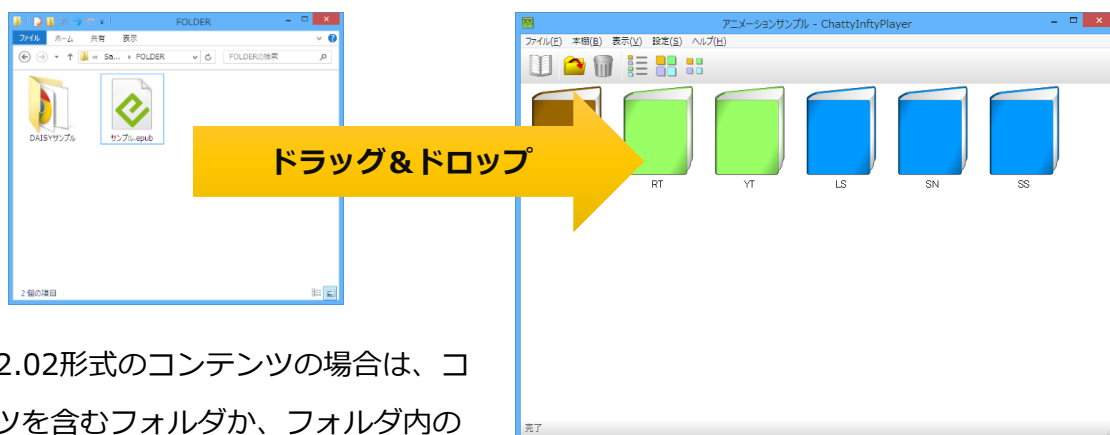
色で本の種類を整理することができます。

クリックしてでてきた色のサンプルの中から、選んだ色の上でダブルクリックして設定します。



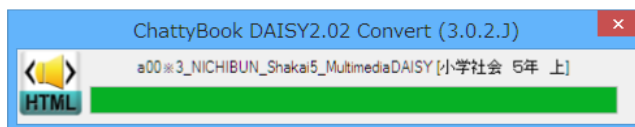
2. 本棚にコンテンツを追加する

本棚に新しい書籍を追加する場合は、ファイルエクスプローラで追加したいファイルを含むフォルダを開いて、ChattyBooksの書籍一覧画面へドラッグ&ドロップします。



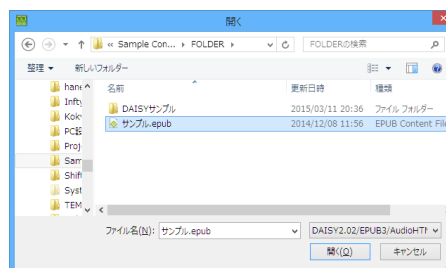
DAISY2.02形式のコンテンツの場合は、コンテンツを含むフォルダか、フォルダ内のncc.htmlをドラッグ&ドロップしてください。

ChattyBooksへの追加は、内部形式(ChattyBook形式)へ変換して追加します。変換の処理中は右のような画面が一時的に表示されますが、変換が完了すると自動的に消えます。



また、メニューの「ファイル」から「追加」を選ぶか、ツールバーの📁ボタンでも書籍を追加することができます。

「追加」メニューを選択するか、📁ボタンをクリックすると、右のようなファイル選択画面が表示されますので、目的のコンテンツを選択して「開く(O)」ボタンで、書籍を追加できます。



※複数のファイルをドラッグ&ドロップして一度に複数のコンテンツを追加することも出来ます。

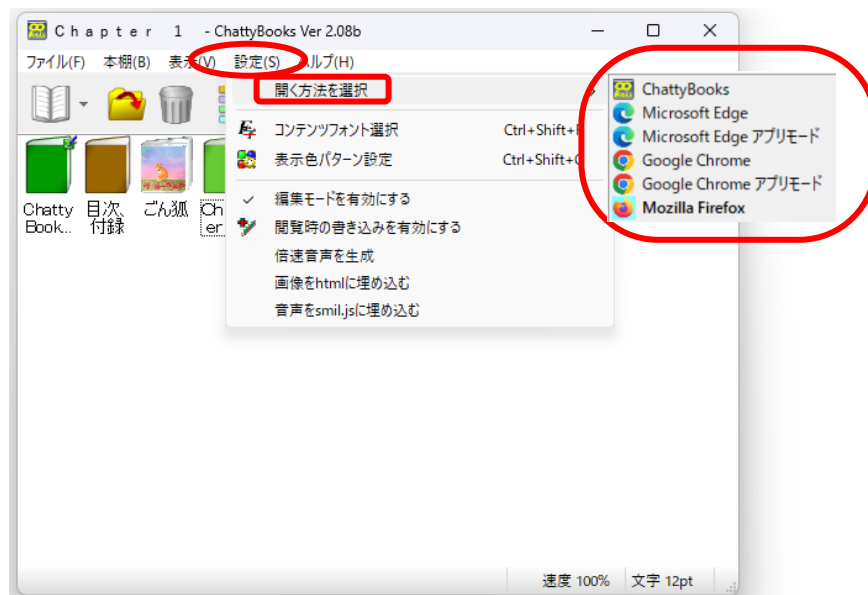
※EPUB3形式のファイルは、ChattyInfty3が出力したものに限られます。それ以外のEPUB3ファイルは変換中にエラーメッセージを表示して変換処理を中断します。

4. 書籍を読む

1. 書籍を開く設定

書籍を開くには、ChattyBooksか、ブラウザか、ブラウザアプリの方法が選べます。

- ① ChattyBooks
 - ② Microsoft Edge
 - ③ Microsoft Edge アプリモード
 - ④ Google Chrome
 - ⑤ Google Chrome アプリモード
 - ⑥ Mozilla Firefox
- 尚、インストールされていないブラウザは、表示しません。




[設定] メニューの [開く方法を選択]で、いずれかを選択すると、書籍アイテム（以下、本）をダブルクリックするだけで、ウィンドウが立ち上がります。

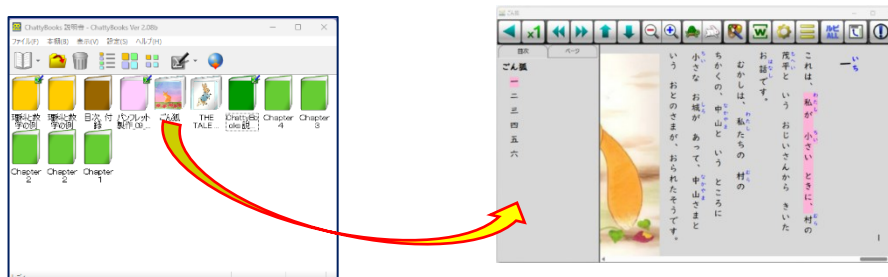
※ ① ChattyBooks は、インターネットエクスプローラーでの表示で作成されています。今後の動作については、未確定ですので、ご了承ください

5. ブラウザ、ブラウザアプリで読む

ChattyBooks で開くと、細かい設定変更などの機能が使えますが、ここでは、より簡易に本をよむために、新たに標準仕様に加えられた、ブラウザでの読み方(②~⑥)を先にご紹介いたします。簡単な操作で利用できるようになっていますので、お子様でもタブレットなどを使って、DAISYを楽しんでいただけるようになっています。

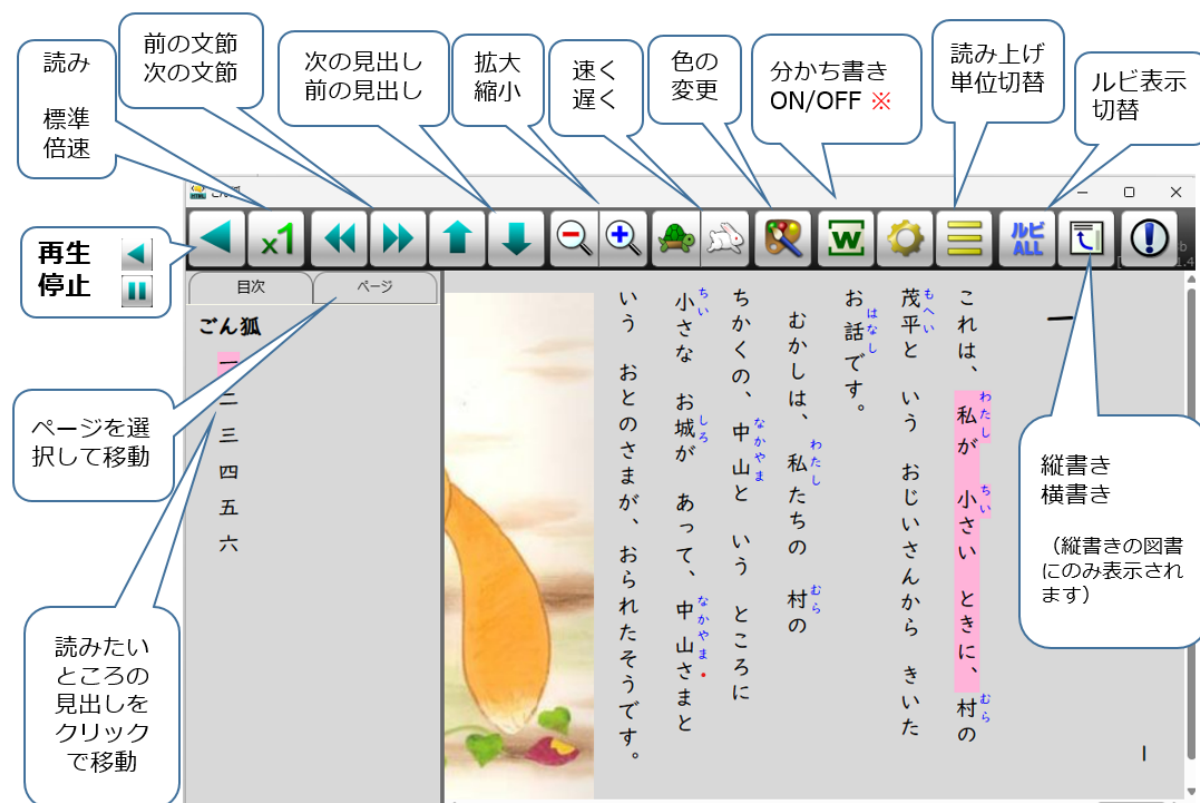
1. ブラウザ、ブラウザアプリで書籍を開く

[設定]で、前頁②~⑥のいずれかを選択しておき、本をダブルクリックするか、本を選択してツールバーの  ボタンをクリック、または、本の上で右クリック、ショートカットメニューから選択するなどで、ウィンドウが開き、再生します。



2. ブラウザ、ブラウザアプリで書籍を読む

《基本操作早見表》




※ 分かち書きON/OFFのボタンは、その情報が埋め込まれた図書の場合にのみ表示されます

ツールボタンの詳細とショートカットキー

ボタン	機能	詳細	キー操作
	再生	ハイライトと音声による読み上げを開始します 縦書きは 横書きは が表示されます	[Space]
	一時停止	再生を一時停止します	
	読み上げ速度	は、標準速度 は、二倍速で読み上げます (二倍速の音声ファイルがあるときにのみ表示されます)	[1] [2]
	前の項目	1つ前のハイライト項目に移動します	[←]
	次の項目	次のハイライト項目に移動します	[→]
	前の目次	1つ前の目次の項目に移動します	[↑]
	次の目次	次の目次の項目に移動します	[↓]
	縮小	表示する文字のサイズを小さくします	[Shift]+[↓]
	拡大	表示する文字のサイズを大きくします	[Shift]+[↑]
	遅く	再生速度を遅くします	[Shift]+[←]
	早く	再生速度を早くします	[Shift]+[→]
	表示色	テキスト、背景色、ハイライト、ルビ、線などの表示色のパターンが8種類あり、変更できます	[C]
	設定	12 p 「設定画面」を参照してください ★	[S]
	分かち書き (文節区切り) ON	分かち書き OFF (分かち書き情報が入っているコンテンツを開いたときにのみ表示されます)	[W]
	連続読み上げ	段落を読み上げて一時停止します フレーズを読み上げて一時停止します 再開するには、spaceキーか再生ボタン	[L]
	ルビ表示設定	ルビあり、なし のほか、その学年までに習う読みのレベルを非表示にする設定 が選択できます (p15参照)	
	縦書/横書	コンテンツが縦書きの場合のみ、横書きへ変更できます	[Ctrl]+[V]
	情報	この書籍の情報を表示します	[I]

★ 設定画面


ツールバーの  ボタン (ブラウザ、ChattyBooks 共通です)



再生の音量の変更


再生の速度の変更 (  と同じ)

次の読み上げフレーズまでの無音時間の変更

文字サイズの変更 (  と同じ)

行と行の表示の間隔の変更 ※

文字と文字の表示の間隔の変更 ※

表示色8パターンの選択の変更 ( と同じ)

設定

音量 100% ◀ ▶ ⏸ ⏪ ⏩

速度 100% ◀ ▶ ⏸ ⏪ ⏩

間隔 0.0秒 ◀ ▶ ⏸ ⏪ ⏩

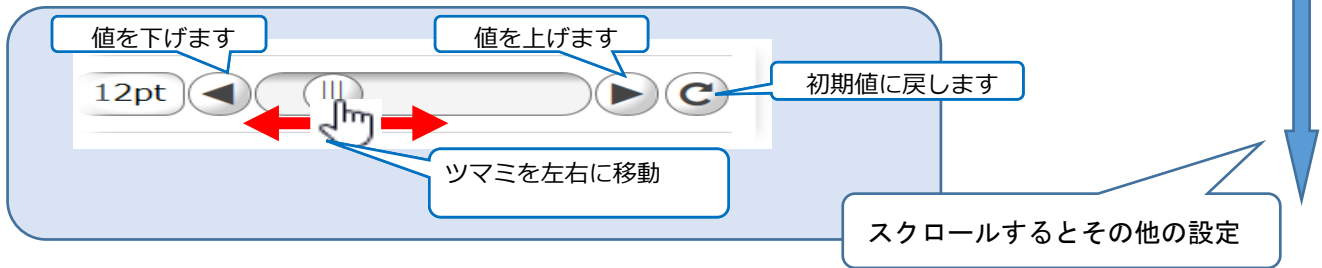
文字 16pt ◀ ▶ ⏸ ⏪ ⏩

行間 2.6 ◀ ▶ ⏸ ⏪ ⏩

文字間 0.2 ◀ ▶ ⏸ ⏪ ⏩

表示色 1/8 ◀ サンプルハイライトテキスト ▶

【キー操作】
 [↑][↓]キーで項目を選択して、[←][→]キーで値を調整します。
 チェックボックスはスペースキーでオン・オフを切り替えます。
 [Enter]でリセット(初期設定)になります。
 周りをクリックするか[ESC]でこの画面を閉じます。



値を下げます

値を上げます

初期値に戻します

ツマミを左右に移動

スクロールするとその他の設定

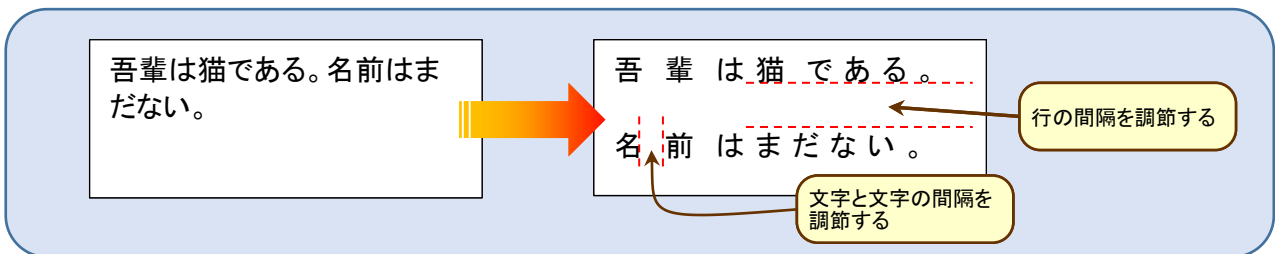
表示モード ○ P C表示 ○ タブレット表示 ● 自動判定

その他の設定

- 画面をスクロールしたときに再生を停止する
- 前回コンテンツを閉じた場所から再開する
- 縦書きモードのときに左右キーの操作を逆にする
- フレーズの先頭から再生を再開する
- [←]キーでフレーズの先頭から再生する
- ツールボタンの説明を簡単な説明にする
- フレーズの先頭が欠けて再生される場合

【キー操作】
 [↑][↓]キーで項目を選択して、[←][→]キーで値を調整します。
 チェックボックスはスペースキーでオン・オフを切り替えます。
 [Enter]でリセット(初期設定)になります。
 周りをクリックするか[ESC]でこの画面を閉じます。

※ 例：行の間隔、
文字と文字の表示の間隔



吾輩は猫である。名前はまだない。

吾輩は猫である。
名前はまだない。

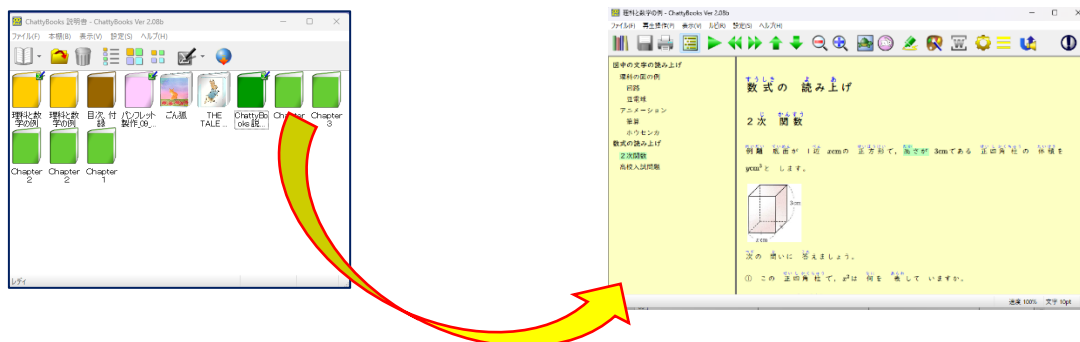
行の間隔を調節する

文字と文字の間隔を調節する

6. ChattyBooks で読む

1. ChattyBooksで書籍を開く

[設定]、[開く方法を選択]、「ChattyBooks」選択しておき、本をダブルクリックするか、本を選択してツールバーの📖ボタンの▼、または、本の上で右クリックショートカットメニューから、「ChattyBooks」を選択すると、ChattyBooks (ビューア) が立ち上がり、再生します。



2. ChattyBooksで書籍を読む

《基本操作早見表》



ツールボタンの詳細とショートカットキー

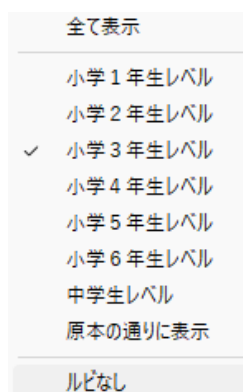
ボタン	機能	詳細	キー操作
	本棚	コンテンツを閉じて本棚に戻ります	[Ctrl]+[F4]
	保存	コンテンツにレイアウト変更や編集を行った場合にアクティブになります	[Ctrl]+[S]
	印刷	コンテンツを印刷します	[Ctrl]+[P]
	目次	目次の表示/非表示 非表示にするとコンテンツの表示が広がります	
	再生	ハイライトと音声による読み上げを開始します	[SPACE]
	一時停止	再生を一時停止します	
	前の項目	1つ前のハイライト項目に移動します	[Ctrl]+[◀]
	次の項目	次のハイライト項目に移動します	[Ctrl]+[▶]
	前の目次	1つ前の目次の項目に移動します	[Ctrl]+[▲]
	次の目次	次の目次の項目に移動します	[Ctrl]+[▼]
	縮小	表示する文字のサイズを小さくします	[Shift]+[↓]
	拡大	表示する文字のサイズを大きくします	[Shift]+[↑]
	遅く	再生速度を遅くします	[Shift]+[←]
	早く	再生速度を早くします	[Shift]+[→]
	マーカーペン	文字を塗る、下線を引く (Internet Explorerの対応無効により、動作が不安定になっています ご了承ください)	
	表示色	テキスト、背景色、ハイライト、ルビ、線などの表示色のパターンが8種類あり、変更できます	[C]
	設定	12 p 「設定画面」を参照してください ★	[S]
	分かち書き	 分かち書き OFF (分かち書き情報が入っているのみアクティブ)	[W]
	再生方法	 段落を読み上げて一時停止します  フレーズ読み上げて一時停止します 再開するには、spaceキーか再生ボタン	
	音声をリロード	繰り返して読みたい時にクリックするとリロードします	[R]
	書誌情報	この書籍の情報を表示します	[I]

ChattyBooksメニューでできること（決定した表示設定は、ChattyBooksを終了しても保持されます）

【ルビ(R)】メニュー（ブラウザでも がついていれば選択可）

ルビの表示では、小・中学生の学習レベルに応じて、漢字のルビ表示を切り換えることができます。【ルビ(R)】メニューから任意のレベルを選択します。

右の図の場合、小学3年生以上で学習する漢字ルビが表示され、小学1・2年生で学習する（学習した）漢字にはルビが表示されなくなります。

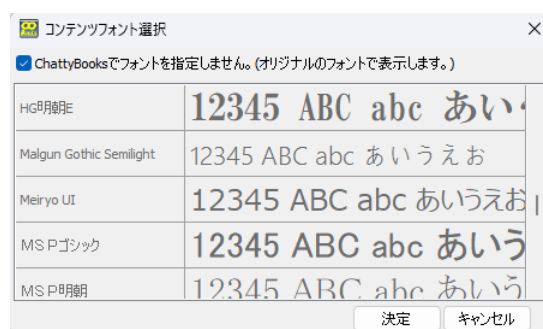


「設定」メニューから「コンテンツフォント選択」

書籍の表示画面でコンテンツの表示に使用するフォントを指定することが出来ます。

インストールされているフォントの一覧が表示されますので、好みのフォントを選択して「決定」をクリックしてください。

※ ChattyInfty3以外で作成されたDAISYコンテンツでは、スタイル設定などによりフォントが反映されない場合があります。




「設定」メニューから「表示色パターン設定」

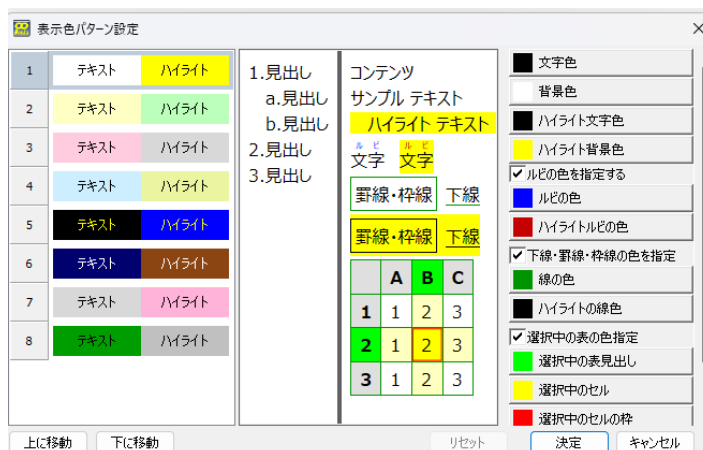
ツールボタンで、変更できる8通りのパターンの配色も、自分の好みの色に、カスタマイズすることができます。

文字色・背景色・ハイライト色・ルビ色などを画面右のボタンをクリックして設定できます。

設定したパターンは、書籍表示画面のツ

ールバーにある  ボタンをクリックして1→8の順番で切り替えて利用します。

※ ChattyInfty3以外で作成されたDAISYコンテンツでは、スタイル設定などにより設定したパターンの色が反映されない場合があります。



[おことわり]

ChattyBooksで読む場合、各種編集機能を備えておりましたが、Microsoft InternetExplorer のサービスが終了しており、正確な動作が保証できなくなりました。今後の移行は、現在未定です。ご了承ください。